

番号	昭和48年	昭和53年	昭和58年	昭和63年	平成4年	平成15年	平成20年	平成25年	平成30年	令和5年
67-10	58.59	55.18	36.80	46.34	47.65	42.71	41.56	44.98	40.58	39.93
67-11	54.21	49.01	38.54	34.07	32.03	25.38	24.76	32.04	24.95	24.47
68-00	56.22	45.84	39.37	27.82	35.24	32.00	31.63	33.06	26.70	23.62
68-01	50.54	44.89	44.40	38.33	43.69	35.99	34.43	40.66	39.24	36.68
68-10	48.63	43.96	39.14	30.19	34.14	26.29	24.50	31.48	28.94	25.27
68-11	39.70	33.38	31.17	29.53	32.39	22.96	23.93	33.45	29.02	27.18
69-00	46.59	51.20	56.79	49.61	49.64	37.61	36.27	45.01	38.74	38.78
69-01	48.75	65.50	53.25	6.38	15.46	0.00	3.40	16.77	16.77	15.18
69-10	83.39	69.44	60.34	59.72	57.64	51.39	47.17	46.05	46.59	43.66
69-11	62.45	60.05	48.38	43.23	44.51	56.30	57.85	65.86	69.34	63.74
69-12	91.60	89.64	87.80	57.64	74.93	82.28	82.34	95.07	95.07	95.38
76-00	31.83	23.98	19.09	15.06	14.09	7.99	5.88	10.19	7.24	8.20
76-01	29.46	20.49	16.12	11.71	10.86	4.92	3.96	5.93	5.57	5.40
76-10	31.93	35.48	23.14	22.57	17.17	5.67	5.01	9.59	9.34	10.03
76-11	49.44	37.43	33.50	34.51	27.07	10.66	12.50	20.49	19.60	21.49
77-00	49.75	39.00	30.21	31.93	31.17	18.28	15.55	18.55	17.78	17.68
77-01	51.16	41.21	43.91	40.06	42.77	34.42	33.80	42.33	37.73	33.49
77-10	46.38	42.51	37.41	34.37	30.28	9.09	7.24	10.56	11.04	10.98
77-11	38.39	43.70	31.73	29.67	33.47	21.35	21.76	25.17	22.74	21.33
78-00	56.59	54.24	53.78	62.36	58.68	55.41	53.92	65.83	63.31	60.01
78-01	47.88	30.87	34.08	33.20	34.68	31.47	31.87	38.11	37.63	32.92
78-10	63.45	71.00	69.89	69.80	67.67	54.52	49.71	55.06	53.99	50.64
78-11	53.03	46.28	44.64	43.62	42.03	42.76	40.91	50.03	48.05	43.90
79-00	82.16	87.69	83.29	87.22	80.66	73.35	92.03	91.23	91.17	88.91
79-01	81.56	79.98	77.80	57.85	66.80	72.63	71.01	79.42	79.15	76.98
79-02	98.62	98.62	98.62	98.62	98.62	100.00	99.99	100.00	100.00	97.82
79-10	66.98	58.51	60.19	61.12	61.93	55.55	56.78	62.26	59.08	52.47
79-11	93.50	83.54	78.85	74.96	73.82	69.59	66.88	73.43	72.21	69.33
79-12	99.41	95.87	95.87	95.87	99.38	100.00	100.00	99.98	99.98	99.34
86-00	33.80	17.17	20.57	13.30	24.34	16.02	16.01	24.58	24.57	25.22
86-01	27.71	26.07	20.05	22.07	21.39	14.33	10.36	12.70	10.98	10.70
86-11	41.88	26.43	20.30	20.57	17.96	7.40	6.45	12.00	9.10	7.84
87-00	45.63	51.40	30.80	29.44	29.07	15.60	14.47	13.69	12.93	10.05
87-01	35.63	31.02	30.14	27.49	25.23	20.74	20.67	16.97	15.68	13.51
87-10	41.84	44.81	35.30	33.79	35.25	28.67	24.62	28.18	22.30	19.49
87-11	65.10	49.84	45.33	40.65	42.97	44.49	41.48	47.75	43.73	40.12
88-00	80.23	66.64	63.71	65.77	69.17	57.38	47.85	54.32	45.97	49.44
88-01	48.67	37.70	39.64	38.51	49.90	53.79	55.94	61.33	63.53	62.23
88-10	52.64	49.35	72.95	54.92	59.21	50.11	54.71	64.11	65.69	61.45
88-11	52.07	38.82	48.89	34.44	41.66	32.36	37.80	42.37	38.06	37.76

番号	昭和48年	昭和53年	昭和58年	昭和63年	平成4年	平成15年	平成20年	平成25年	平成30年	令和5年
89-00	45.23	27.88	39.83	32.19	36.29	32.01	25.15	30.31	27.53	25.99
89-01	84.32	84.32	78.14	80.41	88.82	73.73	74.12	79.13	78.66	76.91
89-02	82.95	82.95	82.35	82.35	84.05	94.62	94.56	99.09	99.21	98.94
89-10	42.13	29.15	31.51	28.65	36.42	25.17	22.14	31.79	30.97	30.95
89-11	93.08	87.75	83.54	77.42	72.54	77.66	78.52	86.41	86.03	84.83
89-12	84.95	71.45	71.45	71.45	71.45	86.38	86.38	98.73	98.73	98.69
96-01	44.05	44.24	52.08	18.69	19.72	6.67	5.63	13.71	13.44	11.76
97-00	61.44	44.61	50.69	43.59	40.56	37.70	36.61	42.54	40.17	38.94
97-01	71.50	45.86	41.92	36.18	68.15	56.47	57.60	67.95	69.19	67.29
98-00	71.00	84.45	87.30	80.71	68.11	67.01	73.77	82.69	75.65	83.29
98-01	60.68	50.02	58.46	52.97	40.11	40.27	41.88	46.25	44.16	38.46
98-11	83.87	77.11	88.84	58.95	45.83	50.95	82.88	62.84	63.20	72.28
99-00	93.74	82.62	84.69	57.62	69.63	69.45	74.55	81.27	81.01	81.19
99-01	98.86	95.59	81.60	73.84	73.87	88.60	92.21	94.70	94.70	92.37
99-10	72.51	94.00	95.59	69.84	60.79	91.47	92.42	92.28	92.13	92.23
99-11	28.87	69.06	78.15	16.00	1.39	85.98	87.41	88.57	88.57	88.35
合計	49.75	42.95	43.32	39.78	39.37	33.52	33.34	37.54	36.10	34.80

単位：％

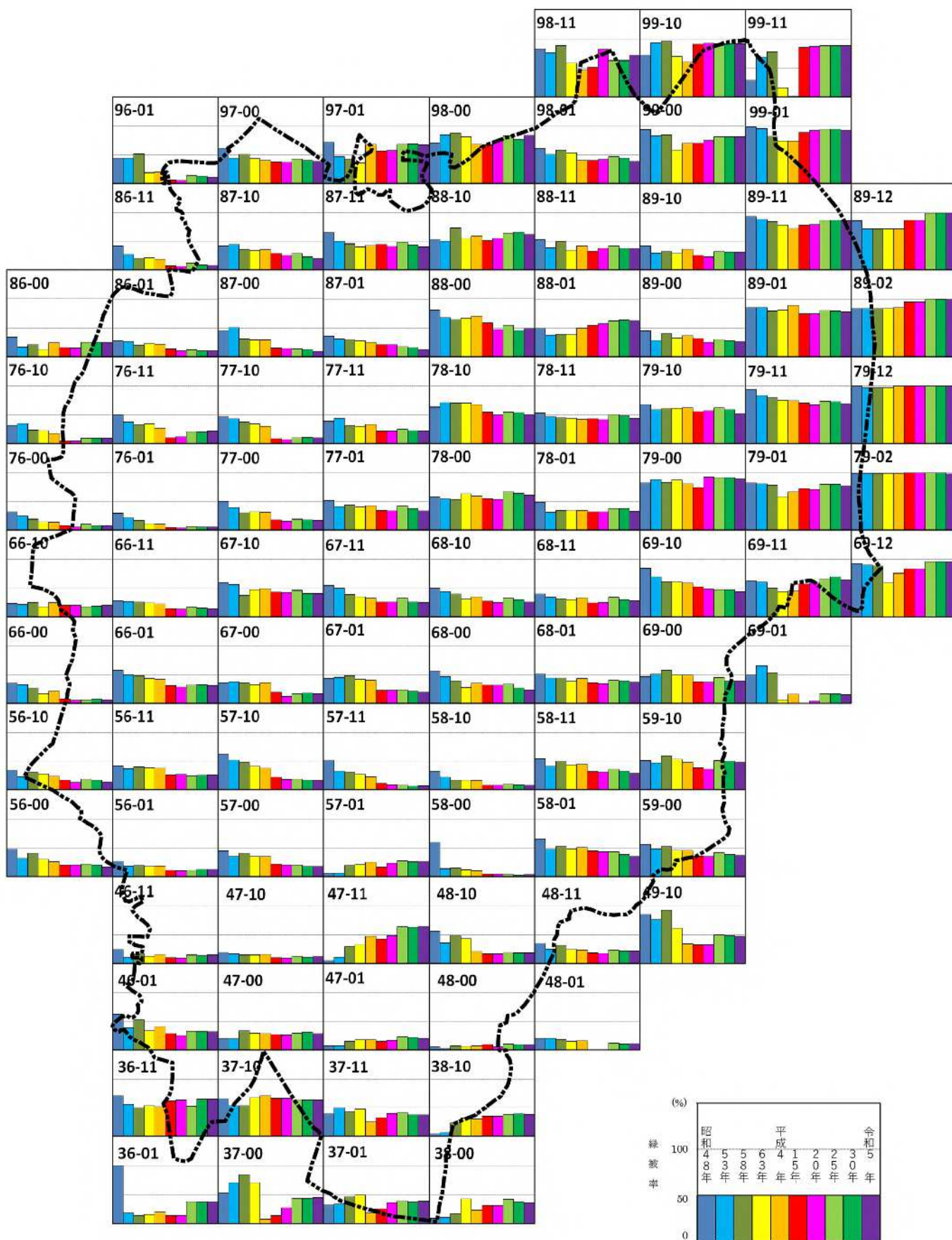


図 4-2 各メッシュ別の緑被率の経年変化

② メッシュ別緑被率の現況

図 4-3 のメッシュ別現況の緑被率分布をみると、市北部から東部にかけて各調査年ともに緑被率が高いことが分かる。理由として、この地域にはまだ多くの農地が残っており、また荒川や新河岸川に沿った河川敷が位置していることから、河川敷に繁茂する緑地や水面が緑被率を高めていることが想定される。

一方、市西部から南部の一部にかけて各調査年ともに緑被率が低いことが分かる。原因として、この一帯に市街地が広がっており、都市的な土地利用が行われていることで緑地が減少していることが想定される。特に、川越街道沿い（メッシュ 48-00）、及び東武東上線の朝霞駅（メッシュ 58-00、58-10 あたり）と朝霞台駅（メッシュ 77-00、77-10 あたり）周辺は市街地の中心部で、緑被率の低さが顕著である。

市南部において、やや緑被率が高くなっている地域が存在するが、理由として、朝霞の森・キャンプ朝霞跡地の樹林樹木（メッシュ 47-11 あたり）と自衛隊の草地（メッシュ 36-11、37-10 あたり）が緑被率を高めているものと考えられる。

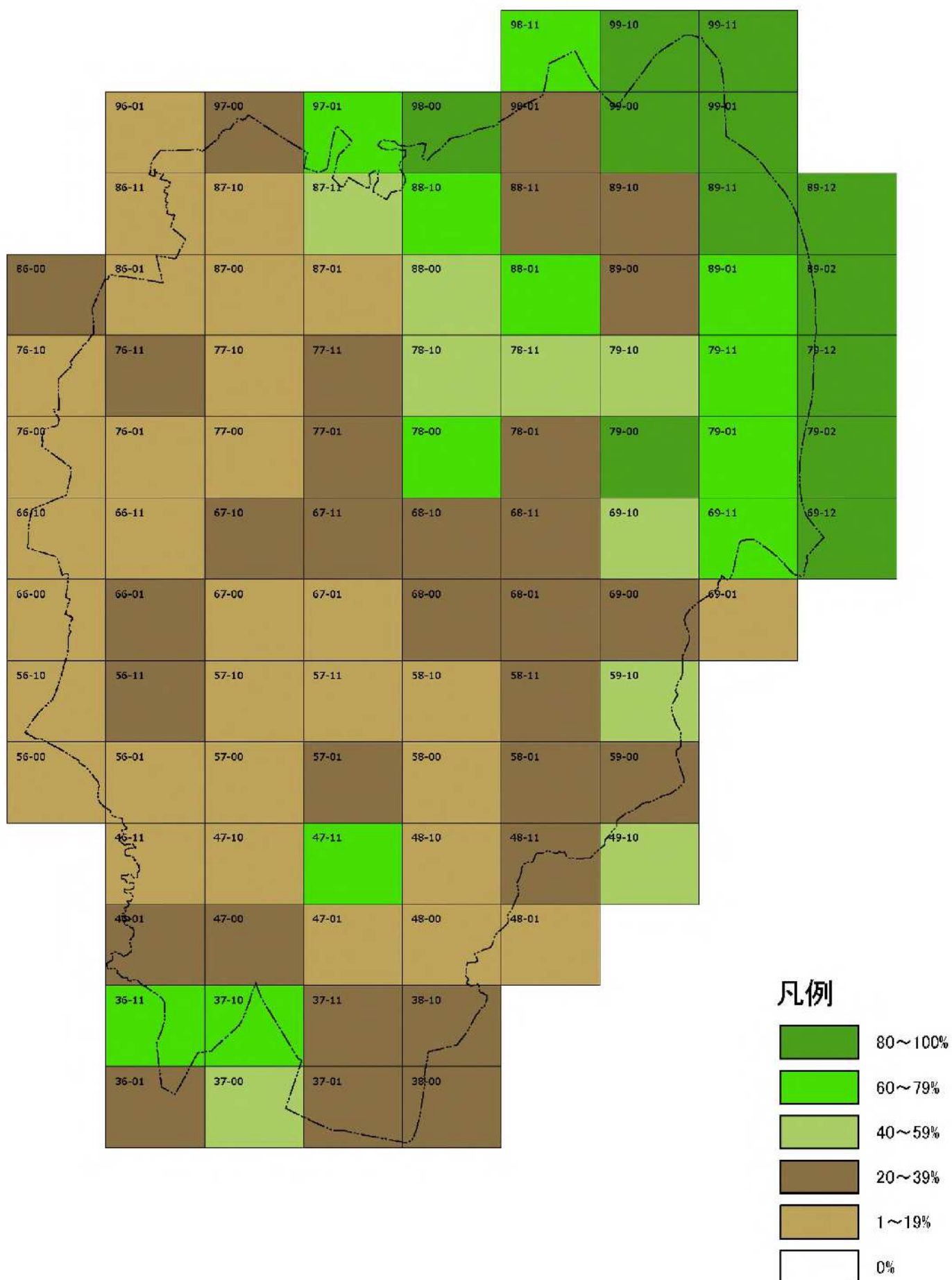
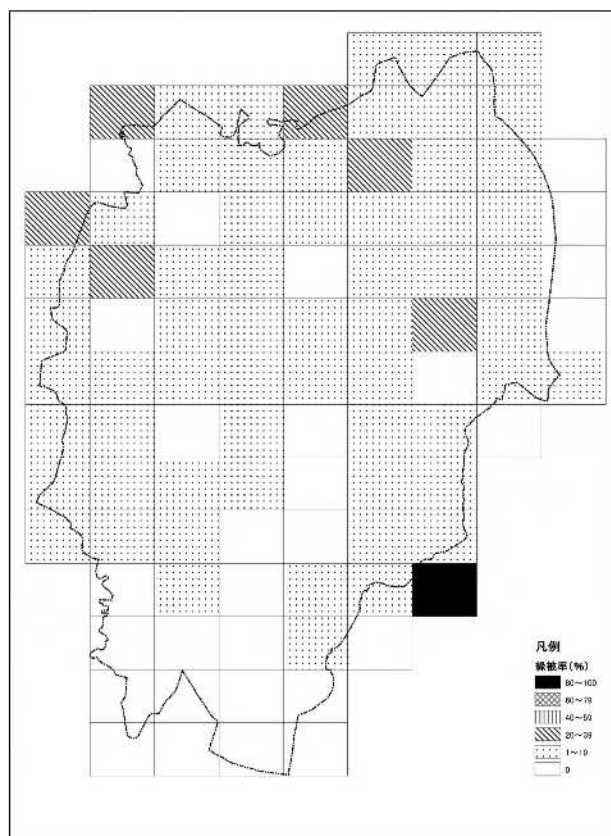


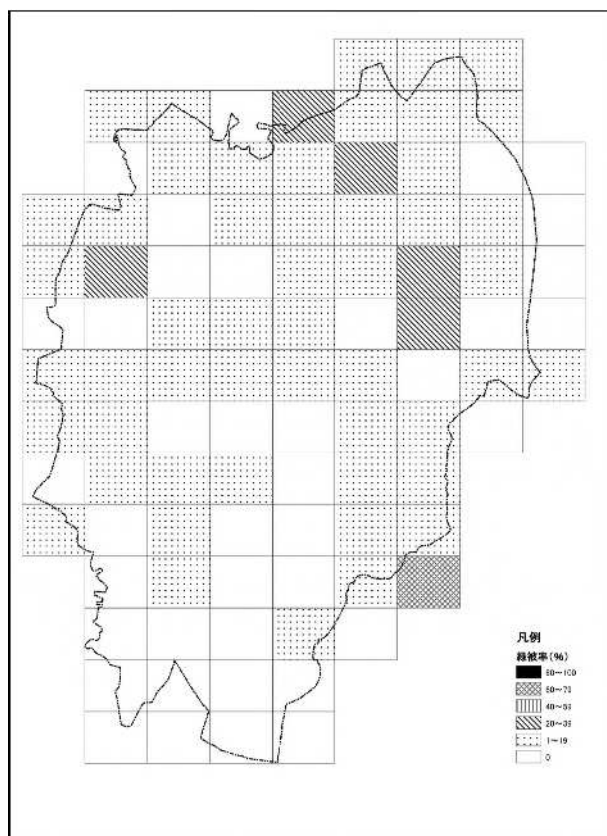
図 4-3 メッシュ別緑被分布状況

③ メッシュ別林地（A1）の経年変化

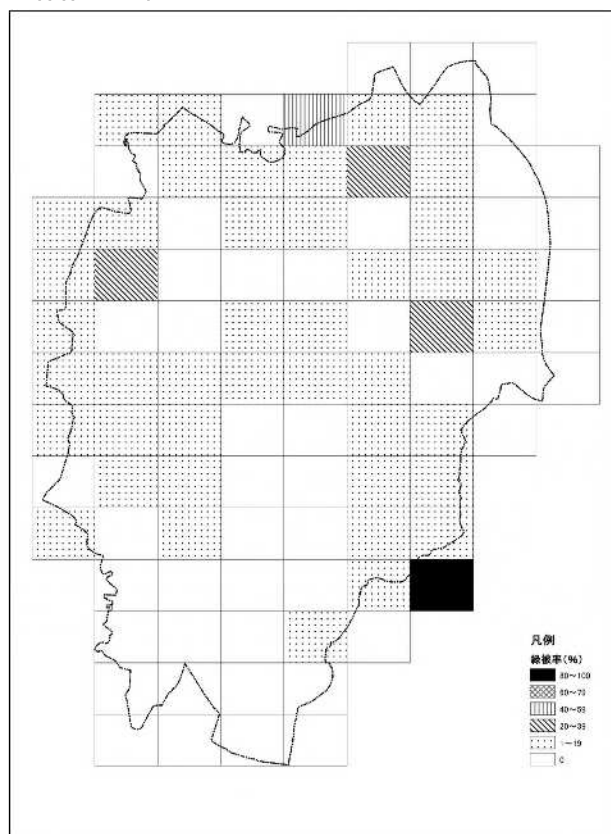
昭和 48 年



昭和 53 年



昭和 58 年



昭和 63 年

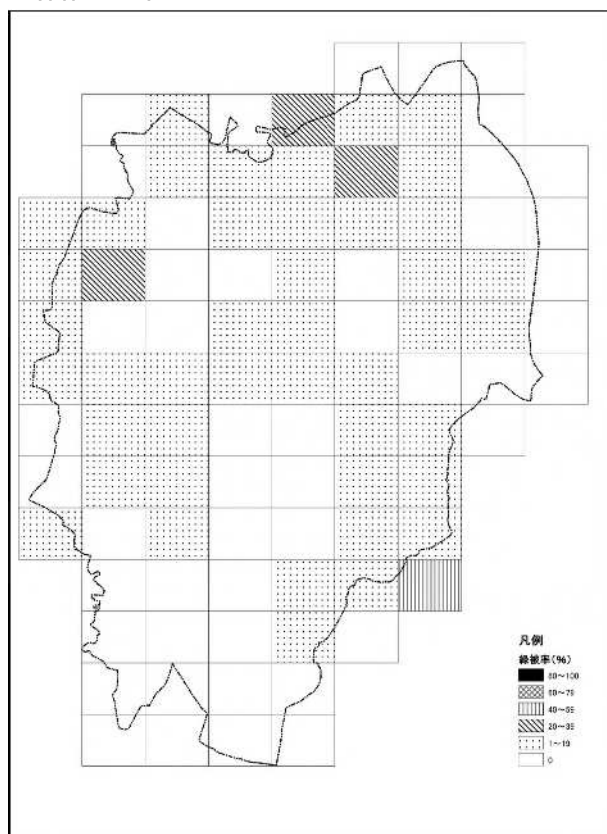
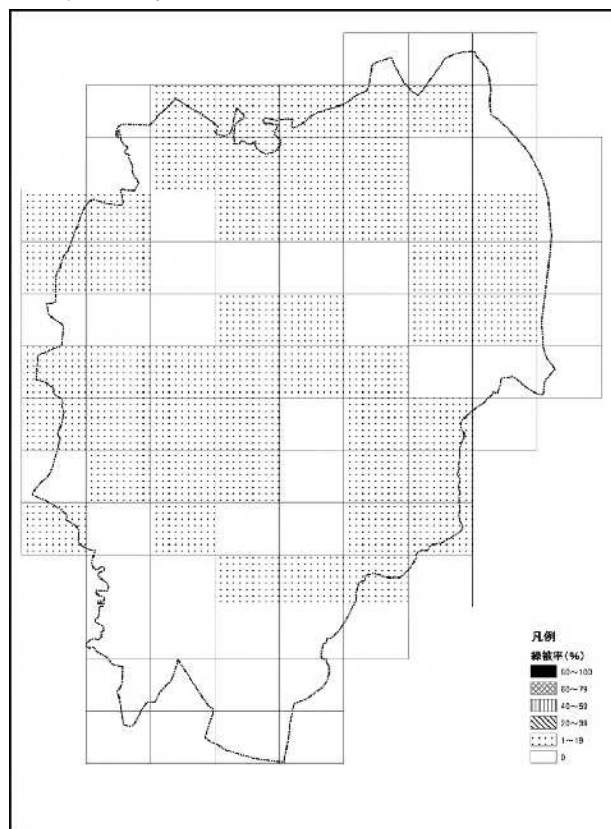
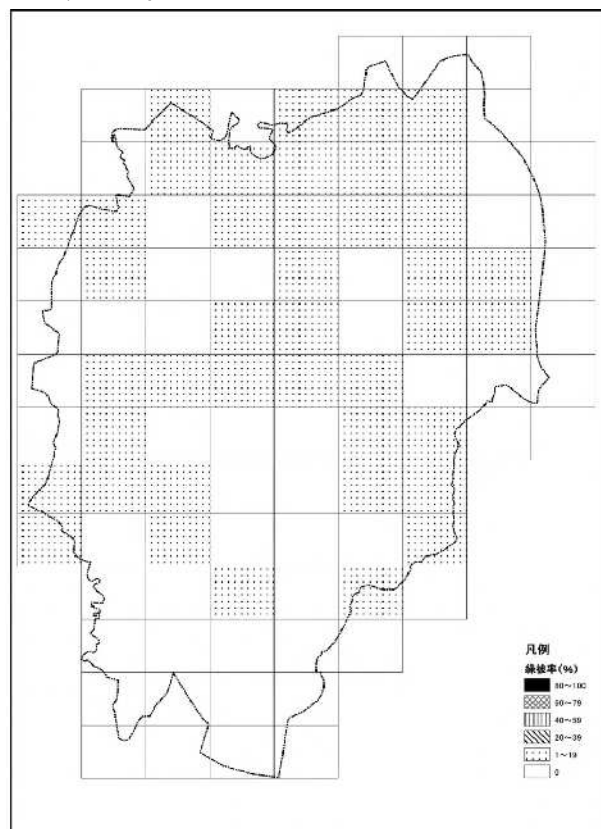


図 4-4 メッシュ別 林地（A1）の緑被率分布 1

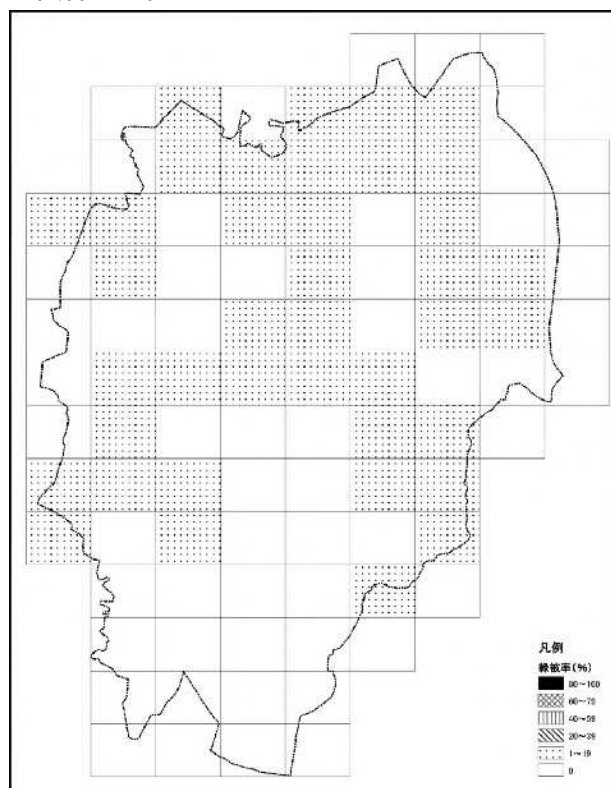
平成 4 年



平成 15 年



平成 20 年



平成 25 年

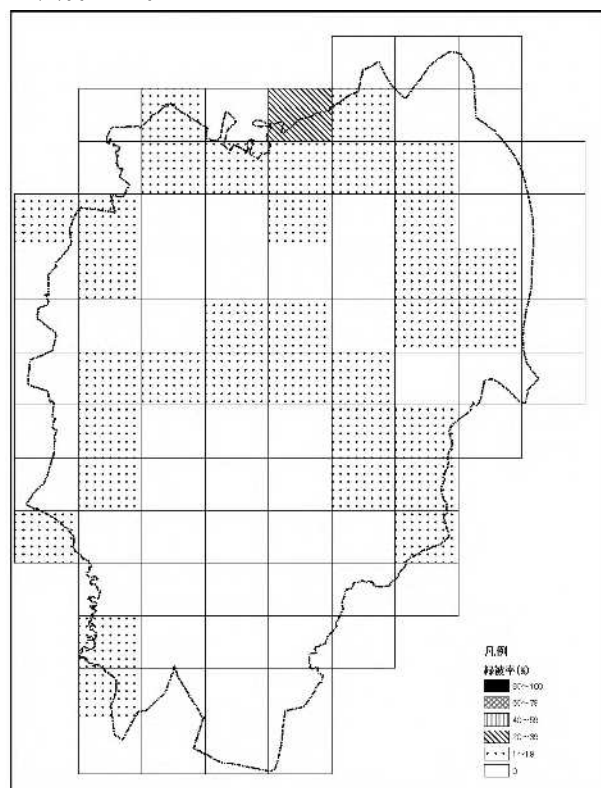
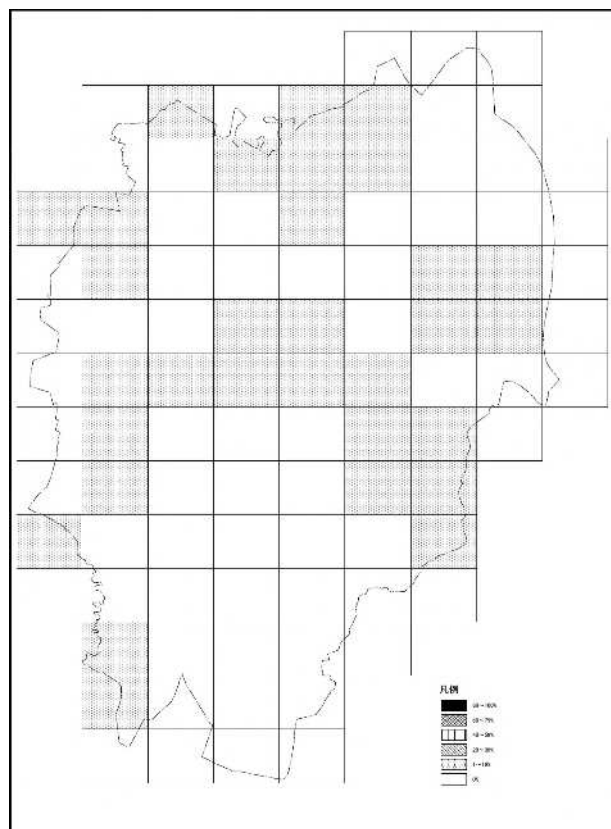


図 4-4 メッシュ別 林地 (A1) の緑被率分布 2

平成 30 年



令和 5 年

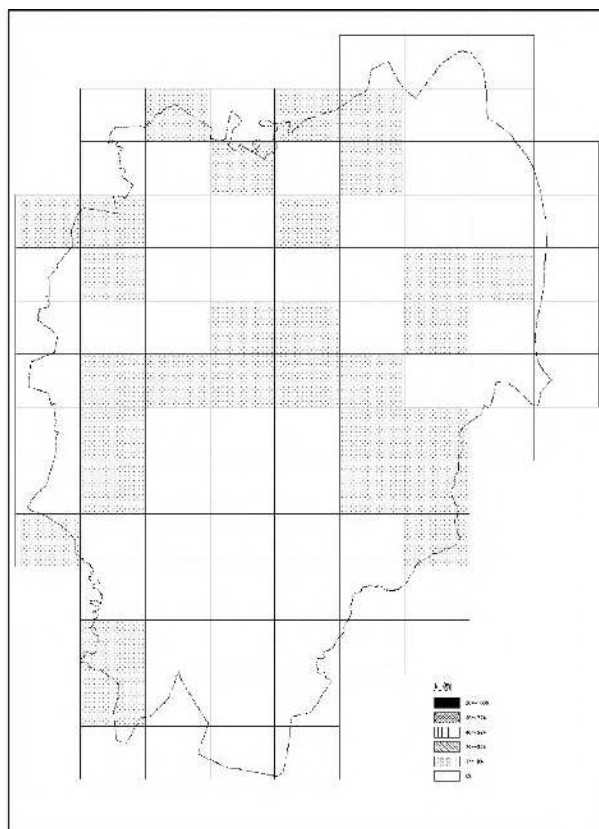


図 4-4 メッシュ別 林地（A1）の緑被率分布 3

表 4-3 林地（A1）緑被率段階別メッシュ数

緑被率 (%)	昭和48年	昭和53年	昭和58年	昭和63年	平成4年	平成15年	平成20年	平成25年	平成30年	令和5年
0	29	39	48	48	47	54	56	61	64	66
1～19	59	50	42	43	48	41	39	33	31	29
20～39	6	5	3	3	0	0	0	1	0	0
40～59	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
60～79	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
80～100	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0

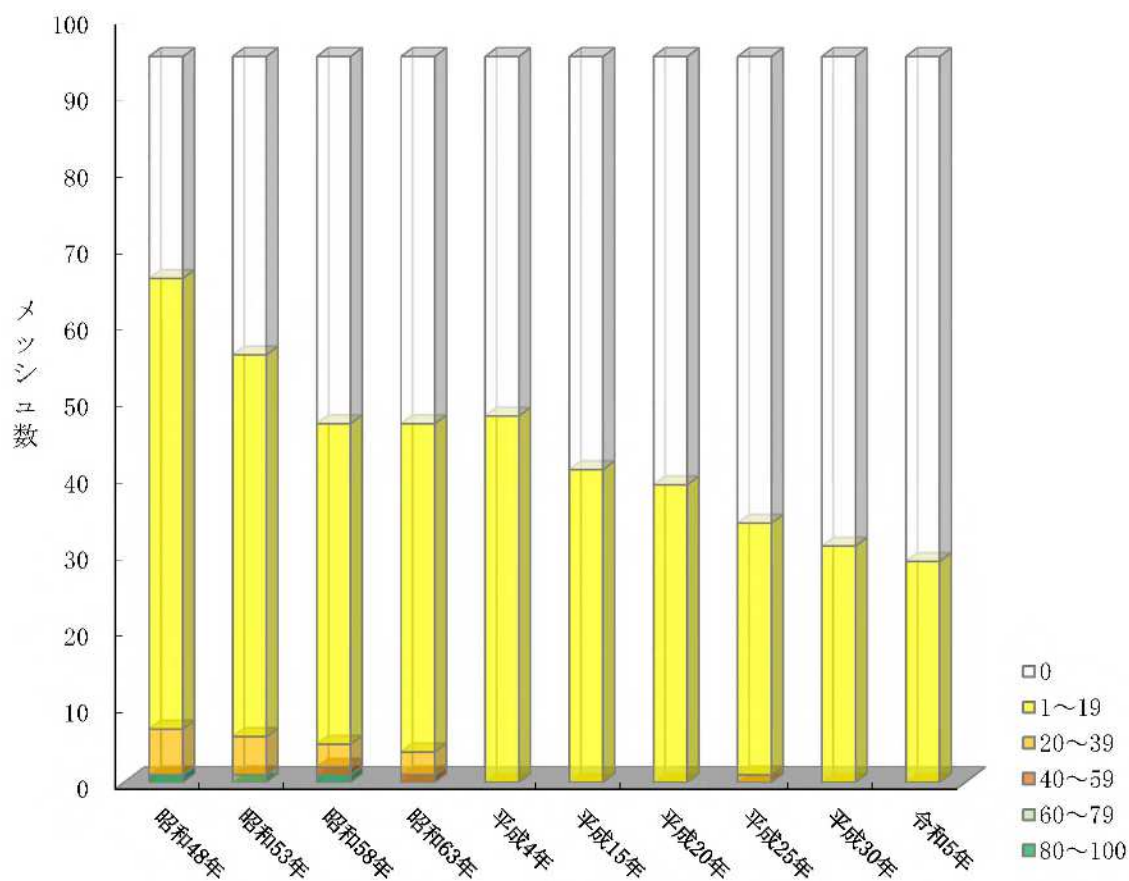


図 4-5 林地（A1）緑被率段階別メッシュ数

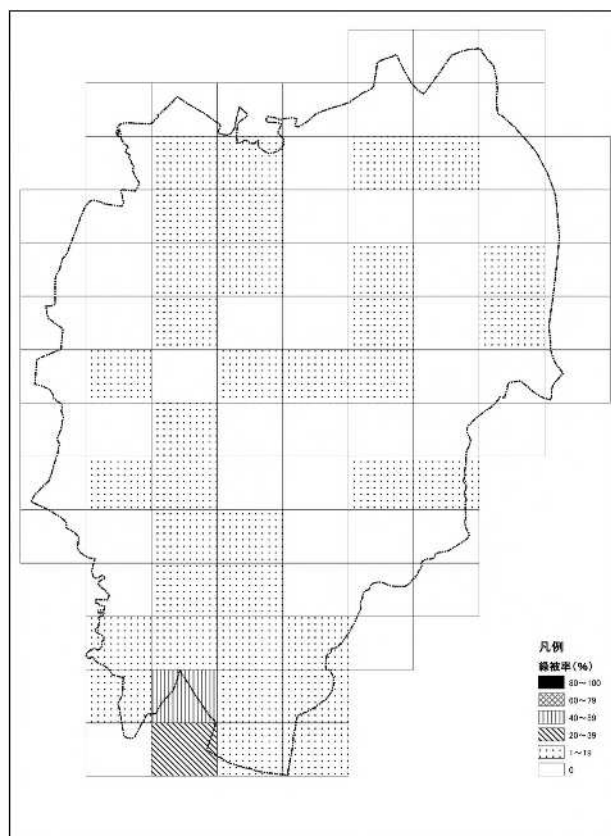
「林地（A1）」の緑被率についてメッシュ別の経年変化をみると、20%以上のメッシュが年々減少し続けており、平成25年に20～39%で1メッシュみられたのみである。

逆に、19%以下のメッシュは年々増加し続けており、令和5年には0%のメッシュが全体の69%以上であり、残りは1～19%の緑被率になっている。

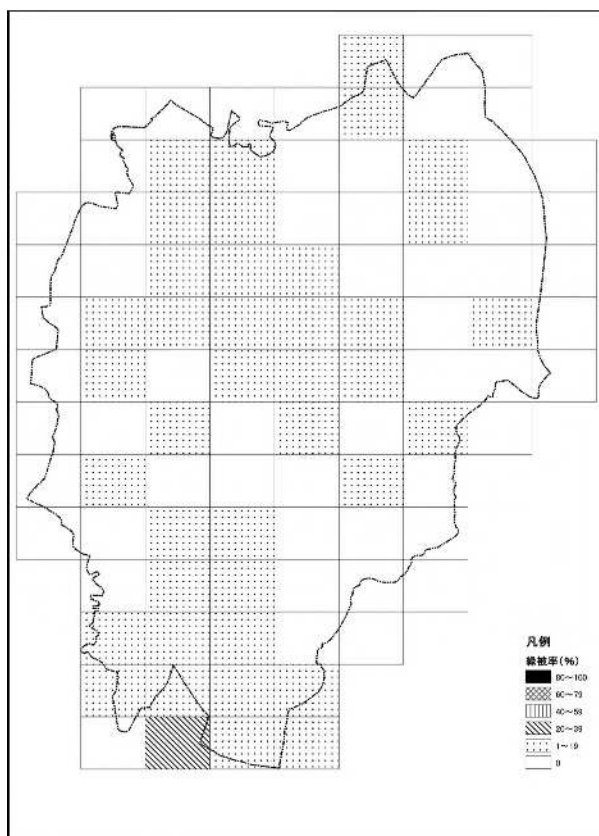
「林地（A1）」は減少し続けているといえる。

④ メッシュ別公共的施設の樹林樹木（A 2）の経年変化

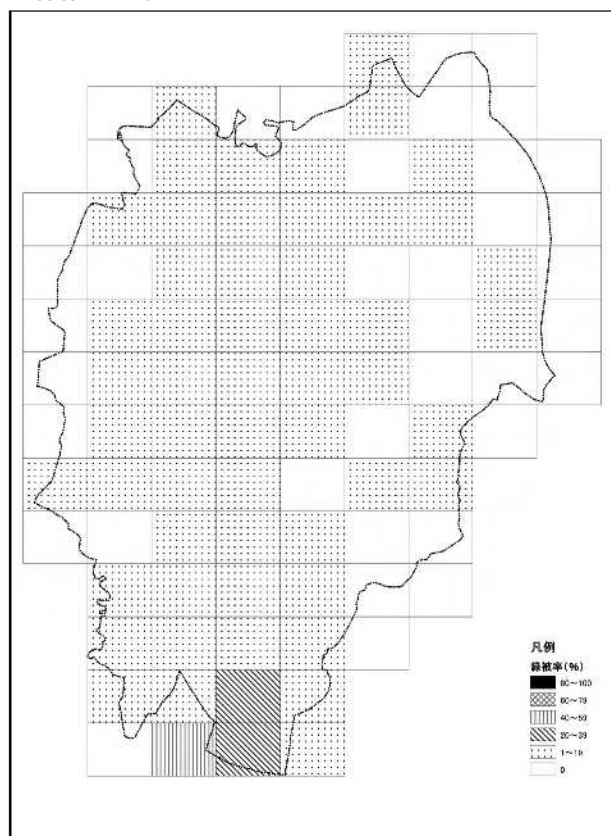
昭和 48 年



昭和 53 年



昭和 58 年



昭和 63 年

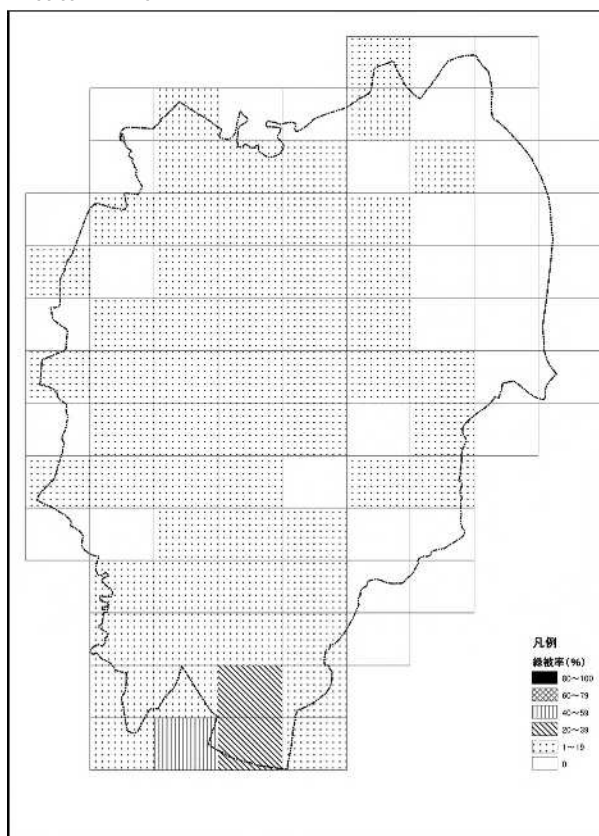
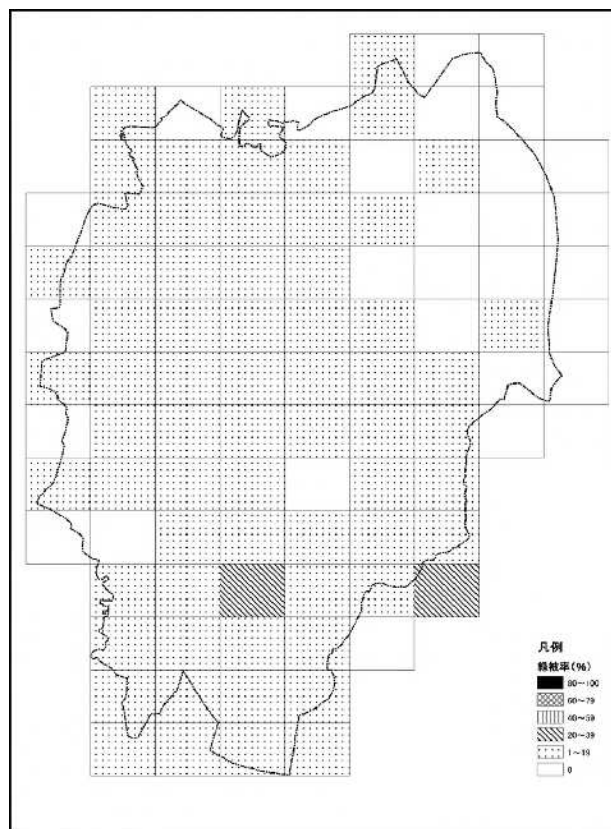
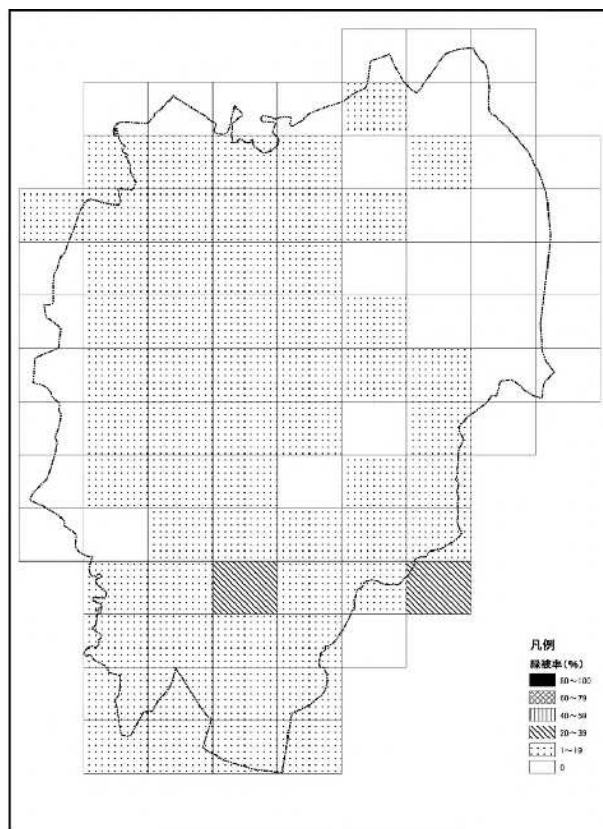


図 4-6 メッシュ別 公共的施設の樹林樹木（A2）の緑被率分布 1

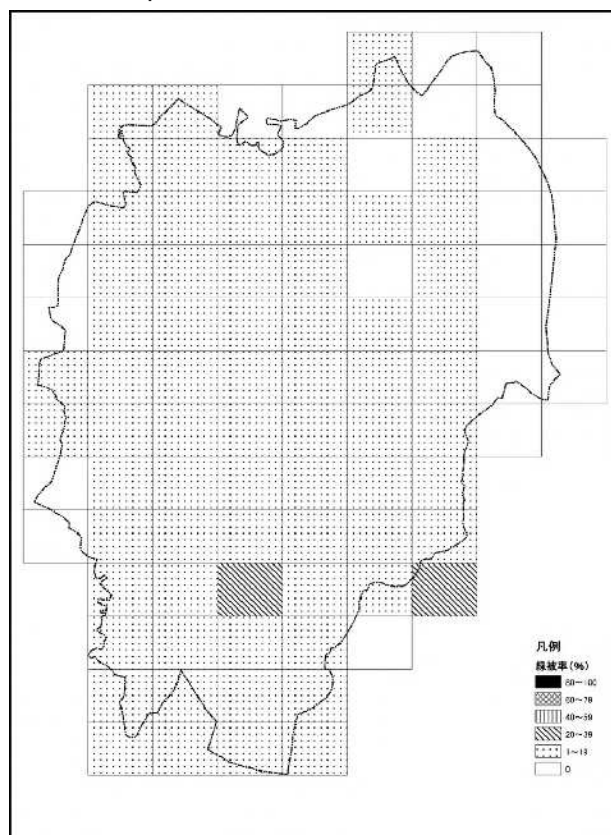
平成 4 年



平成 15 年



平成 20 年



平成 25 年

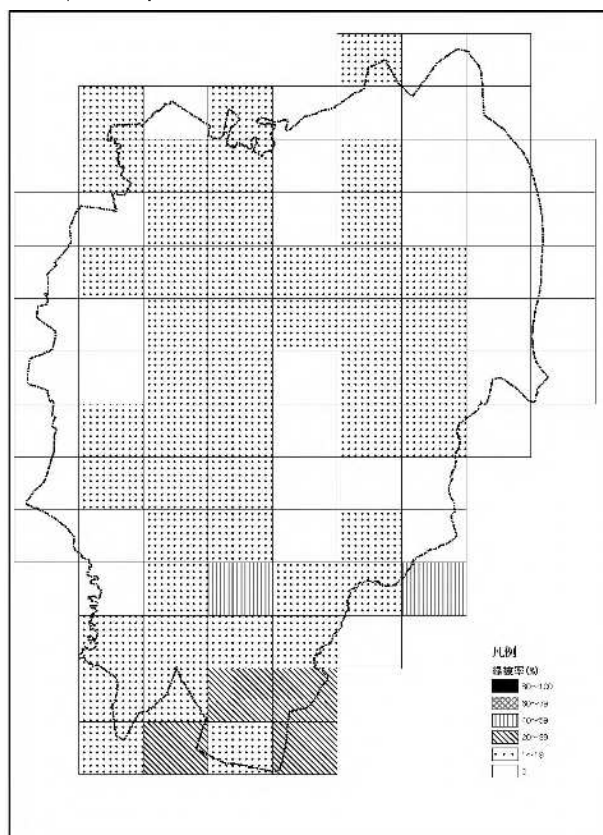
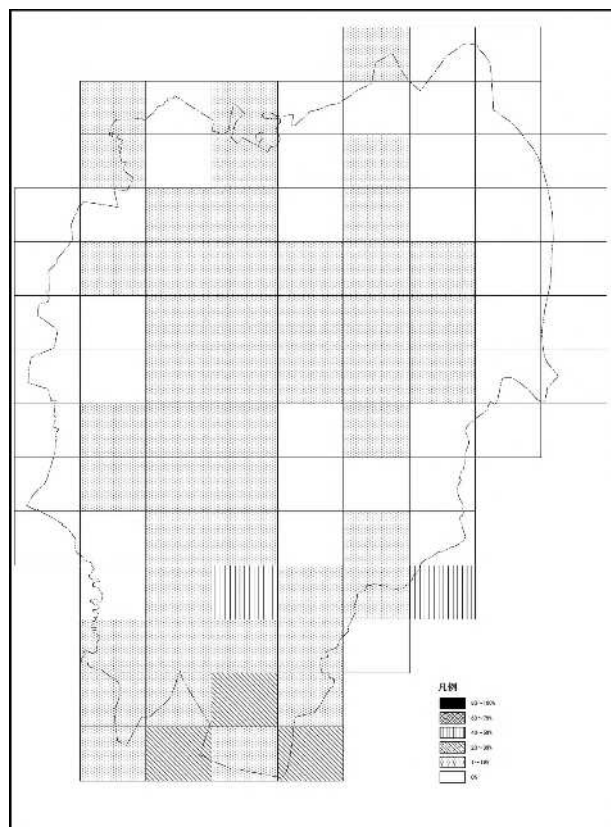


図 4-6 メッシュ別 公共的施設の樹林樹木 (A2) の緑被率分布 2

平成 30 年



令和 5 年

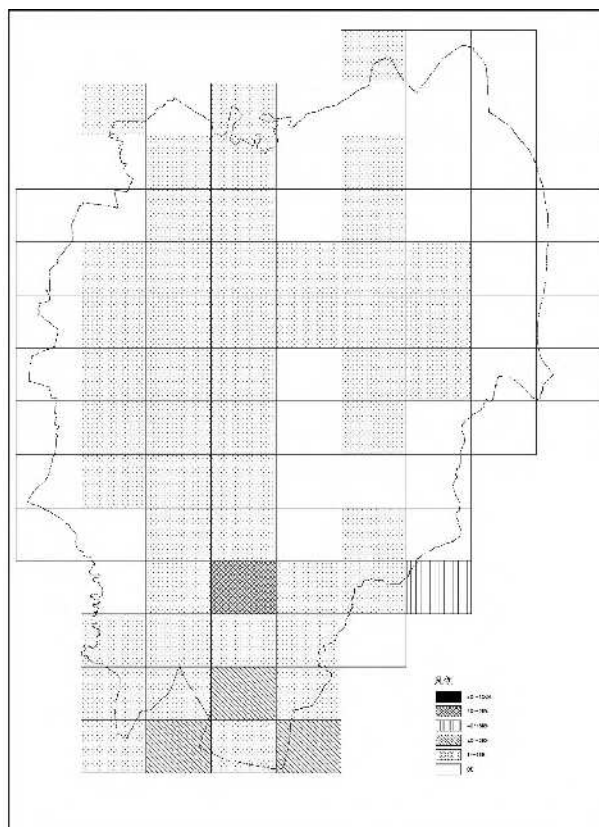


図 4-6 メッシュ別 公共的施設の樹林樹木（A2）の緑被率分布 3

表 4-4 公共的施設の樹林樹木（A2）の緑被率段階別メッシュ数

緑被率 (%)	昭和48年	昭和53年	昭和58年	昭和63年	平成4年	平成15年	平成20年	平成25年	平成30年	令和5年
0	58	55	38	36	28	35	25	42	43	42
1～19	35	39	54	56	65	58	68	47	47	48
20～39	1	1	2	2	2	2	2	4	3	3
40～59	1	0	1	1	0	0	0	2	2	1
60～79	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
80～100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

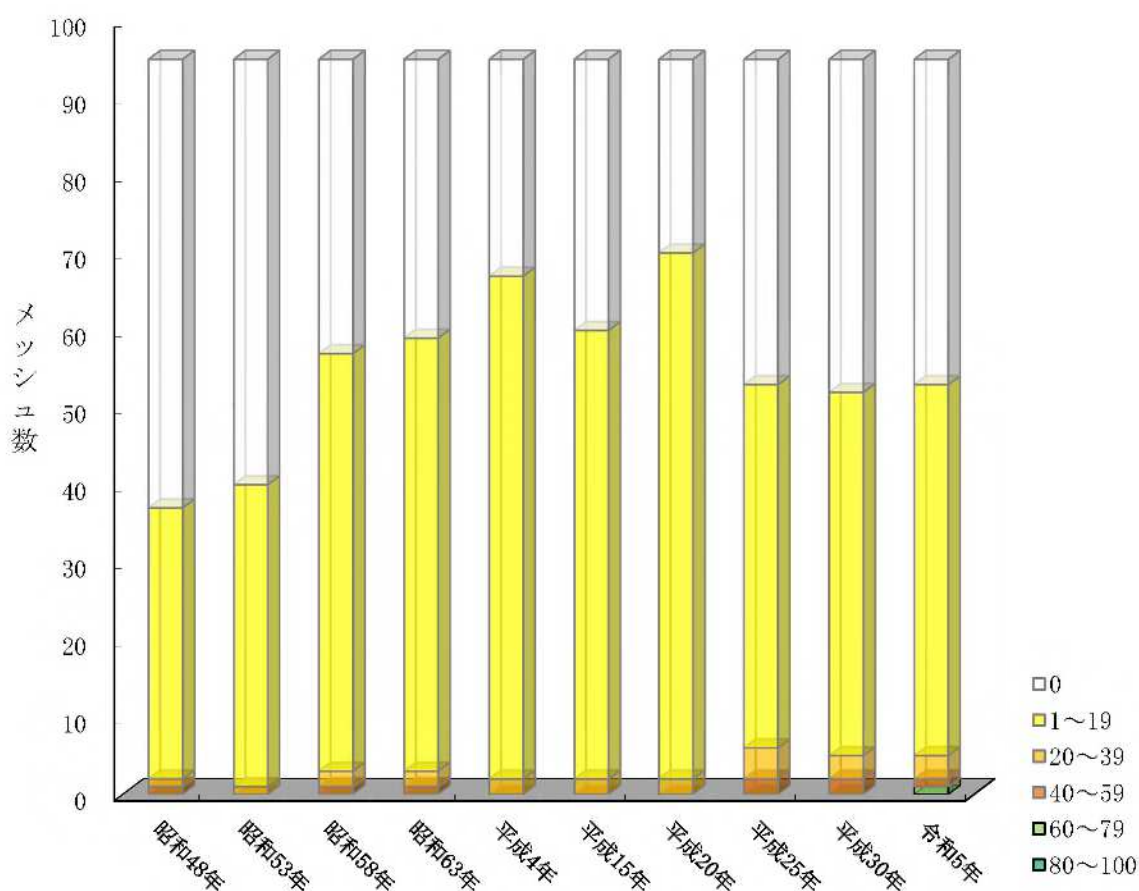


図 4-7 公共的施設の樹林樹木（A2）の緑被率段階別メッシュ数

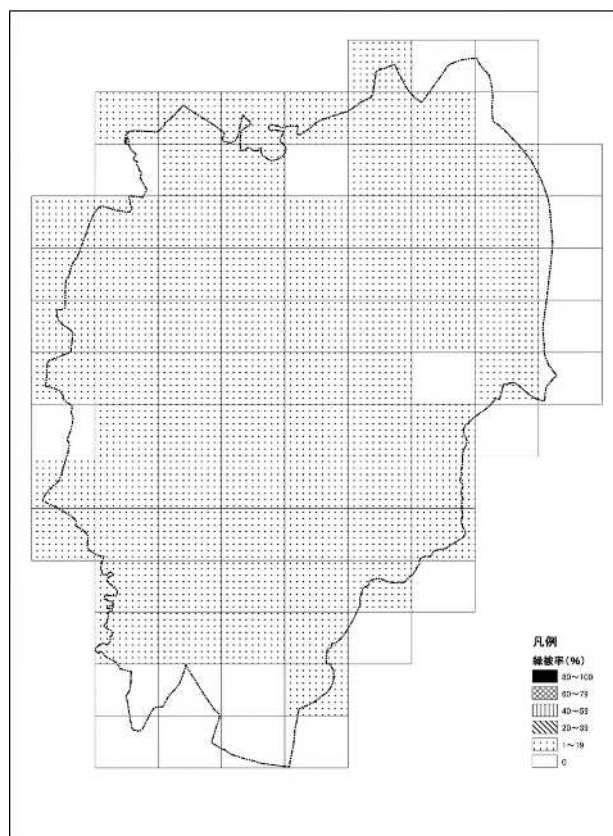
「公共的施設の樹林樹木（A2）」の緑被率についてメッシュ別の経年変化をみると、緑被率 0%のメッシュは、年によって増減はみられるが、昭和 48 年の 58 メッシュから令和 5 年には 42 メッシュに減少している。

一方、緑被率 20%以上では、昭和 48 年で緑被率 20～39%と 40～59%が各 1 メッシュしかみられなかったが、平成 30 年には緑被率 20～39%が 3 メッシュ、40～59%が 2 メッシュであり、令和 5 年にはそれぞれ、3 メッシュ、1 メッシュ、緑被率 60～79%が 1 メッシュみられており、「公共的施設の樹林樹木（A2）」の緑被率は、市全体で増加していることが分かる。

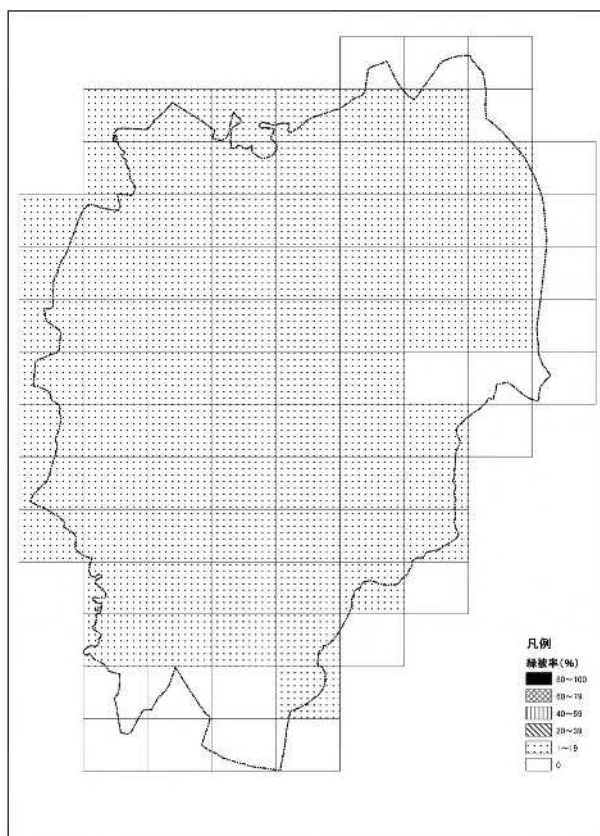
理由として、平成 25 年調査時も考察したが、主に南部の公園や学校の樹林樹木等の緑被地の抽出精度が向上し、過年度では困難であった小規模の緑被地も多数抽出された技術的な要因が影響しているものと考えられる。

⑤ メッシュ別公共的施設以外の樹林樹木（A3）の経年変化

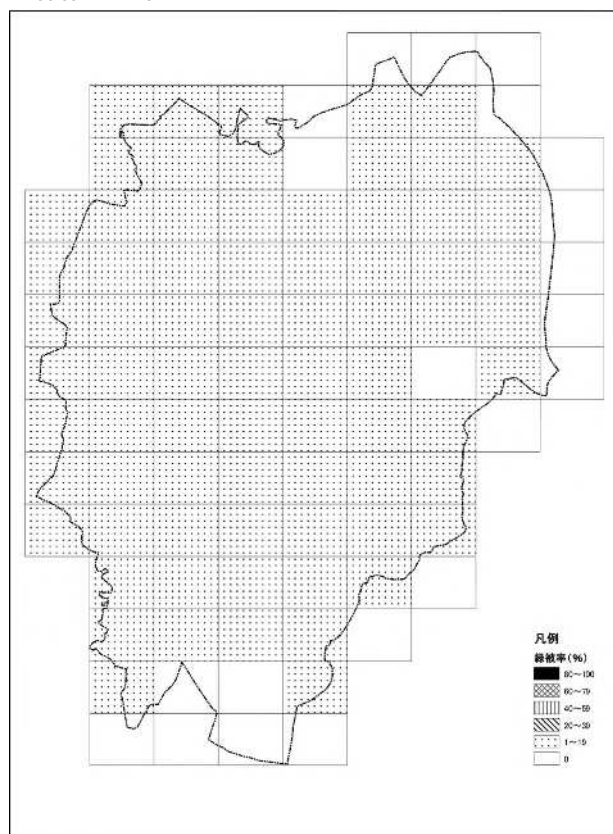
昭和 48 年



昭和 53 年



昭和 58 年



昭和 63 年

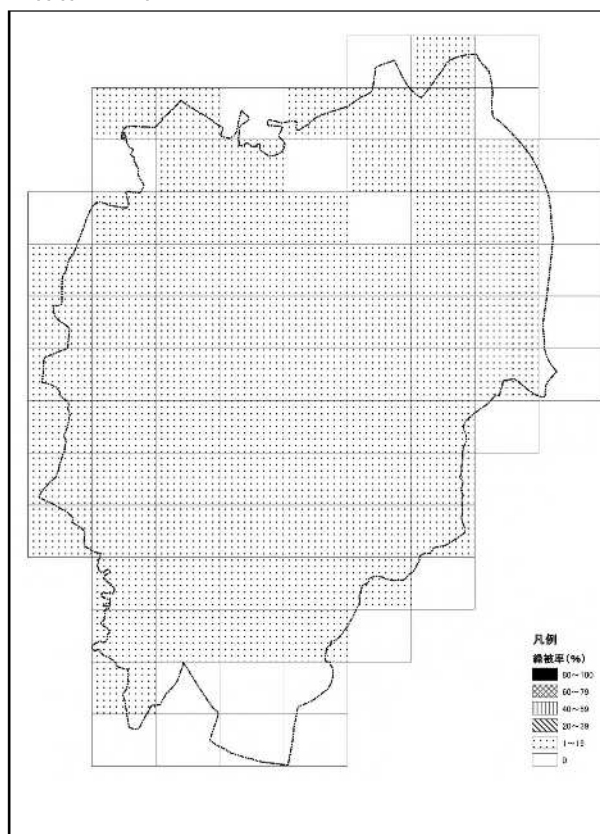
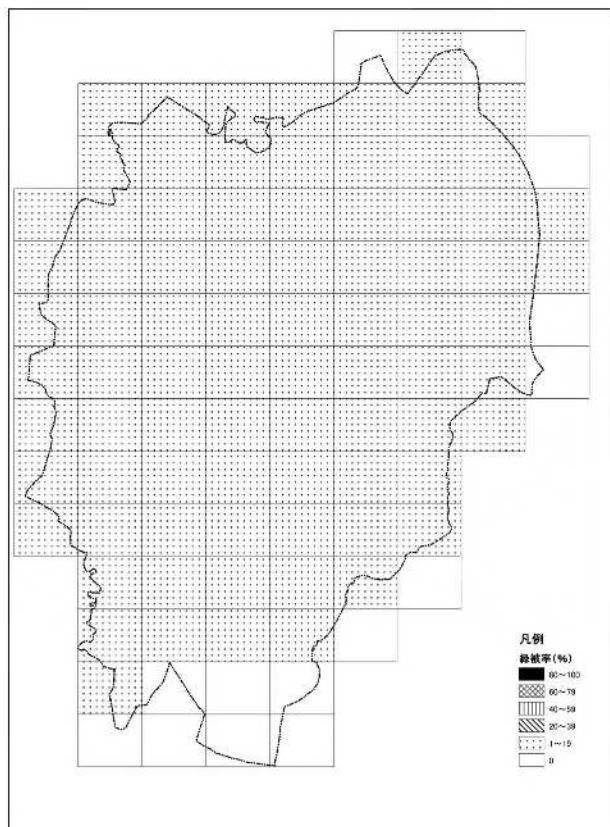
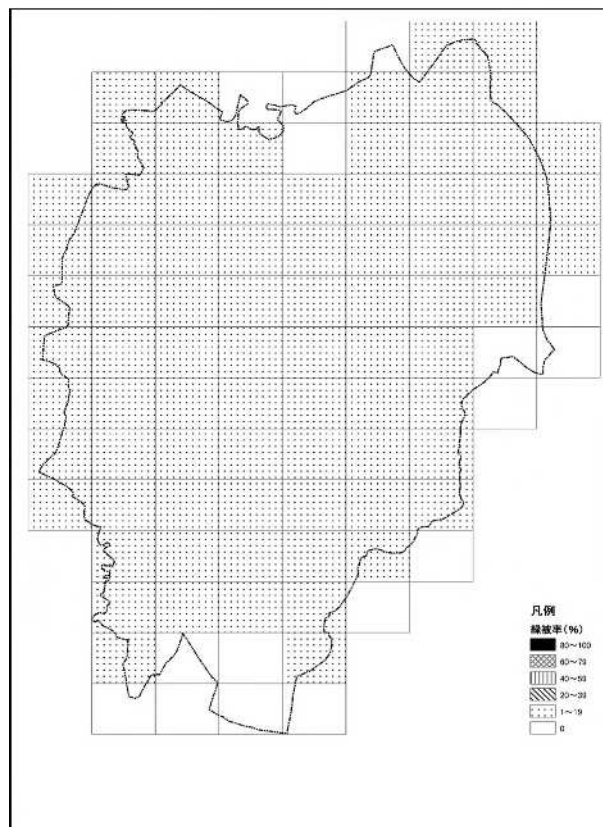


図 4-8 メッシュ別 公共的施設以外の樹林樹木（A3）の緑被率分布 1

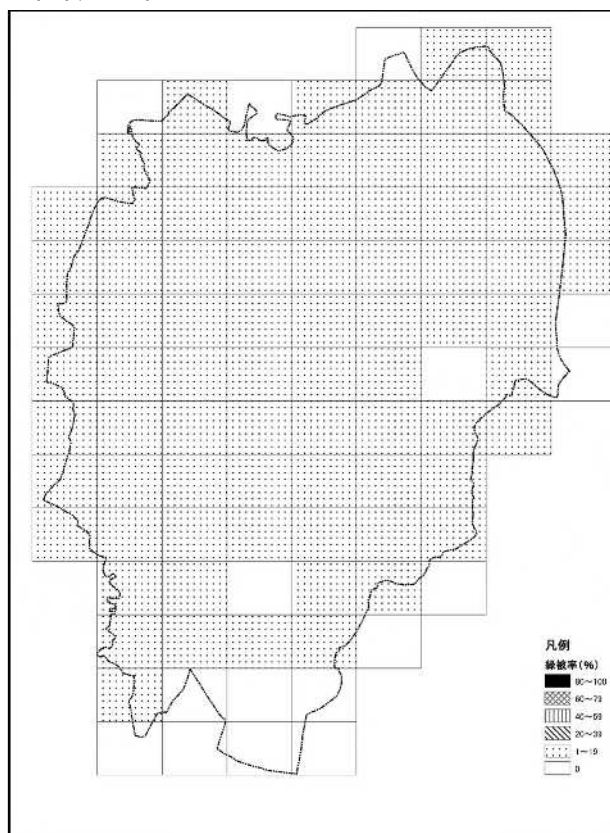
平成 4 年



平成 15 年



平成 20 年



平成 25 年

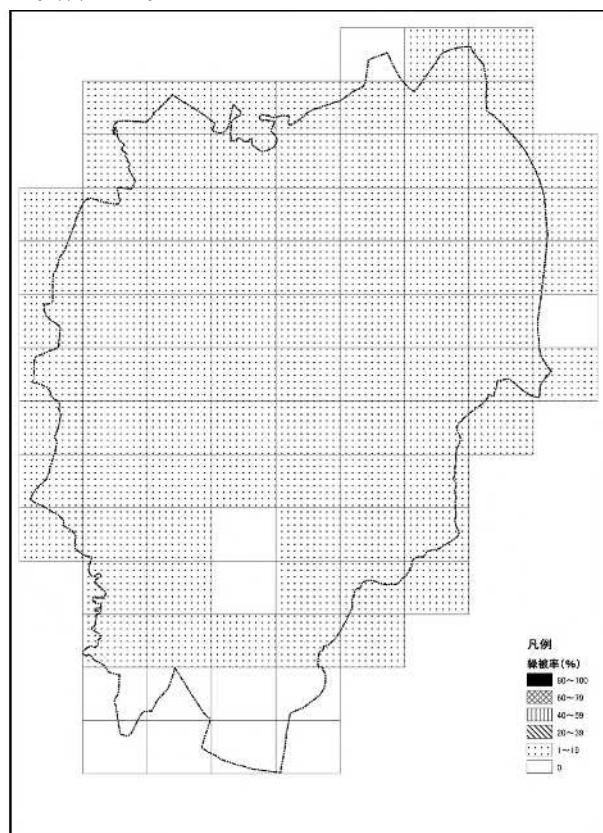
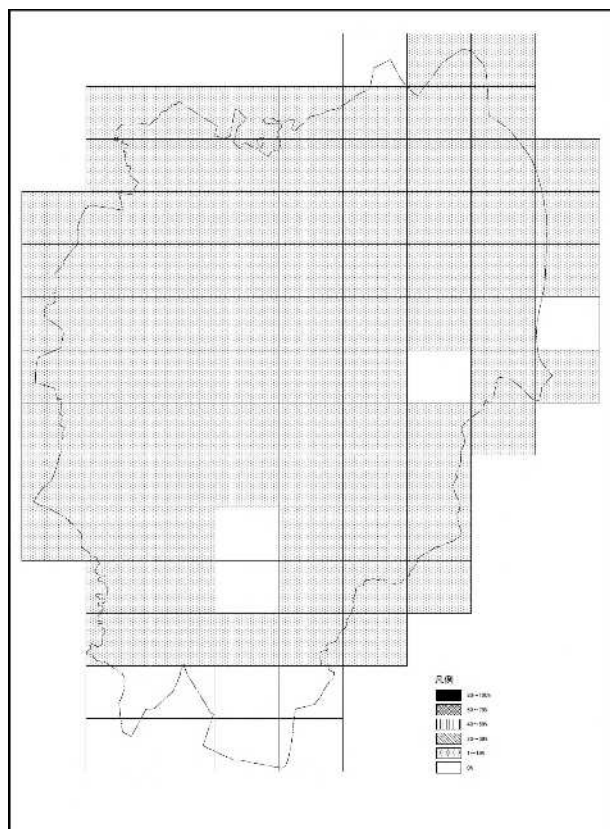


図 4-8 メッシュ別 公共的施設以外の樹林樹木 (A3) の緑被率分布 2

平成 30 年



令和 5 年

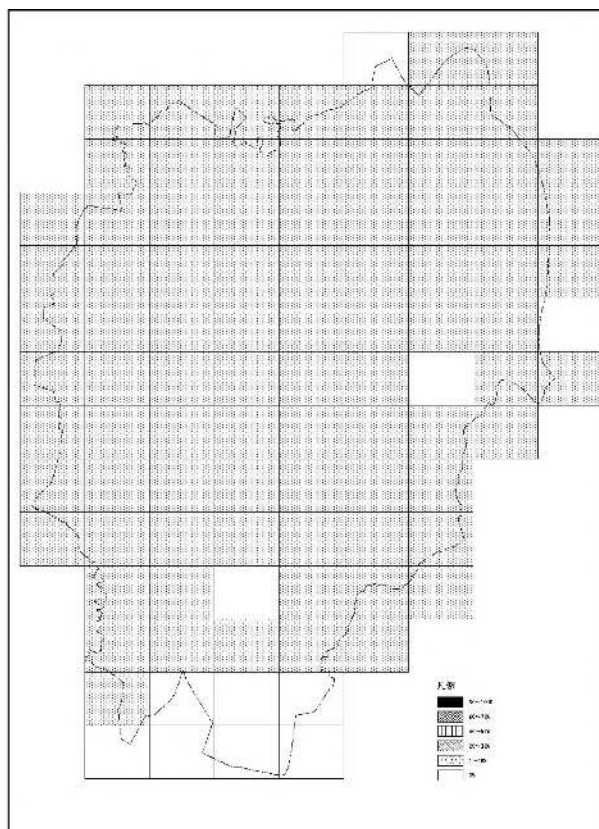


図 4-8 メッシュ別 公共的施設以外の樹林樹木（A3）の緑被率分布 3

表 4-5 公共的施設以外の樹林樹木（A3）の緑被率段階別メッシュ数

緑被率 (%)	昭和48年	昭和53年	昭和58年	昭和63年	平成4年	平成15年	平成20年	平成25年	平成30年	令和5年
0	22	21	21	23	14	16	16	12	13	11
1～19	73	74	74	72	81	79	79	83	82	84
20～39	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～59	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～79	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80～100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

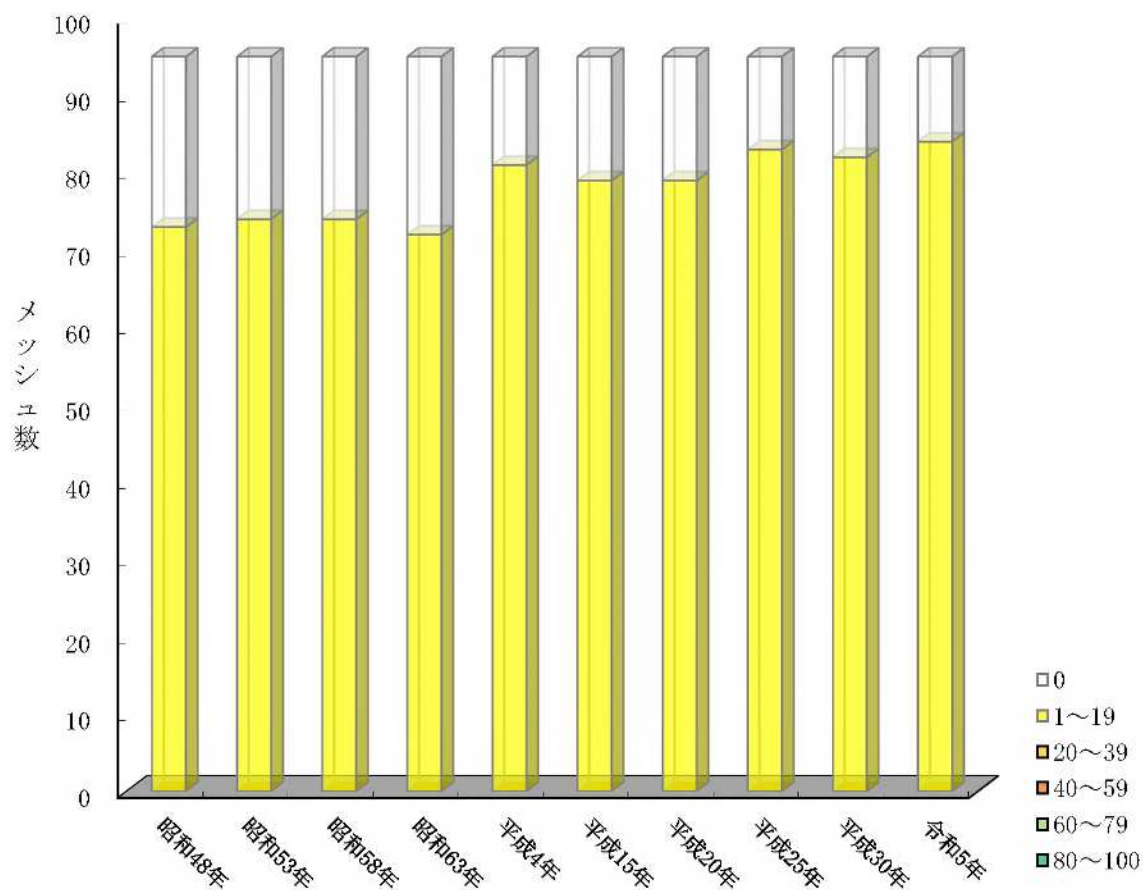


図 4-9 公共的施設以外の樹林樹木（A3）の緑被率段階別メッシュ数

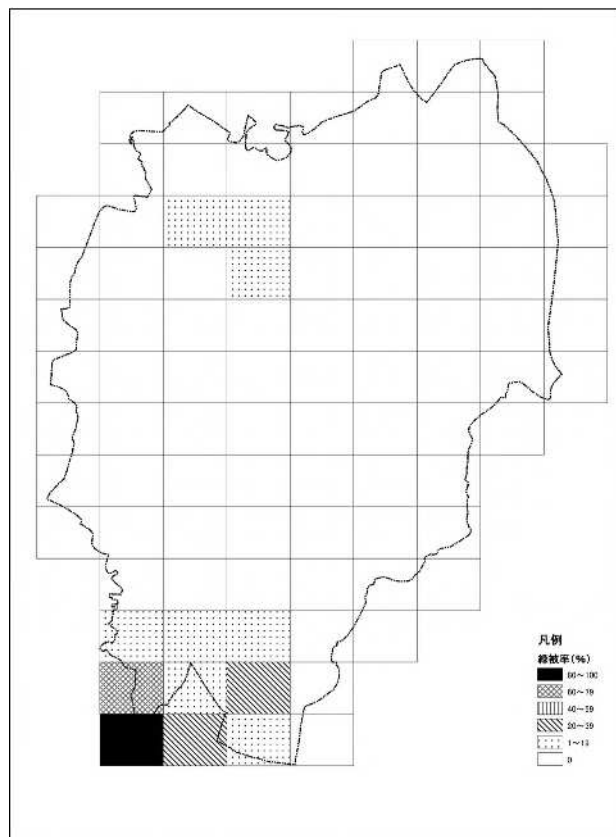
「公共的施設以外の樹林樹木(A3)」の緑被率についてメッシュ別の経年変化をみると、調査開始の昭和48年から20%以上のメッシュはひとつもみられず、全てのメッシュが19%以下となっている。

そのなかで、緑被率0%のメッシュ数は年々減少し、緑被率1～19%のメッシュ数は微小ながら増加している。

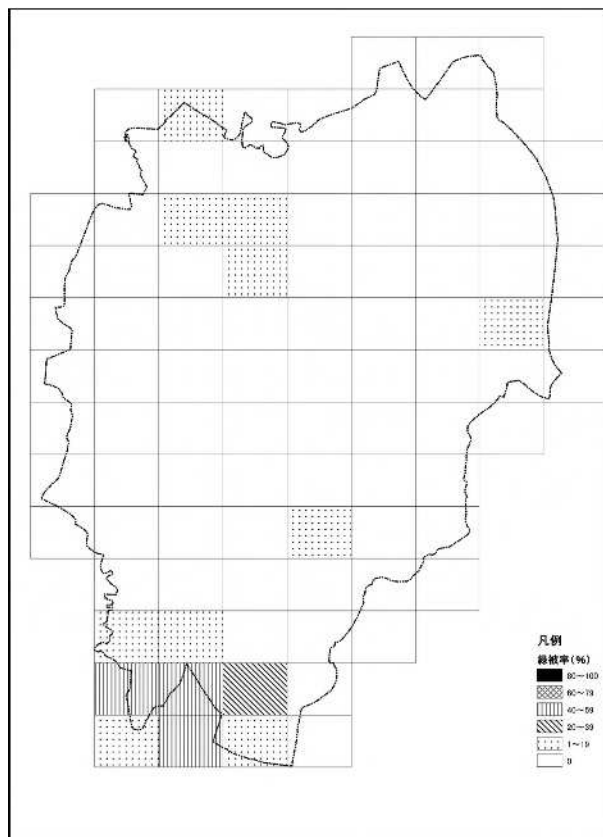
緑被率が増加した理由として、主に住宅地や工場の樹林、植栽が影響しており、緑被地の抽出精度の向上とともに、市民や事業者による敷地内での緑化意識の高まりも影響していると考えられる。

⑥ メッシュ別公共的施設の草地（B1）の経年変化

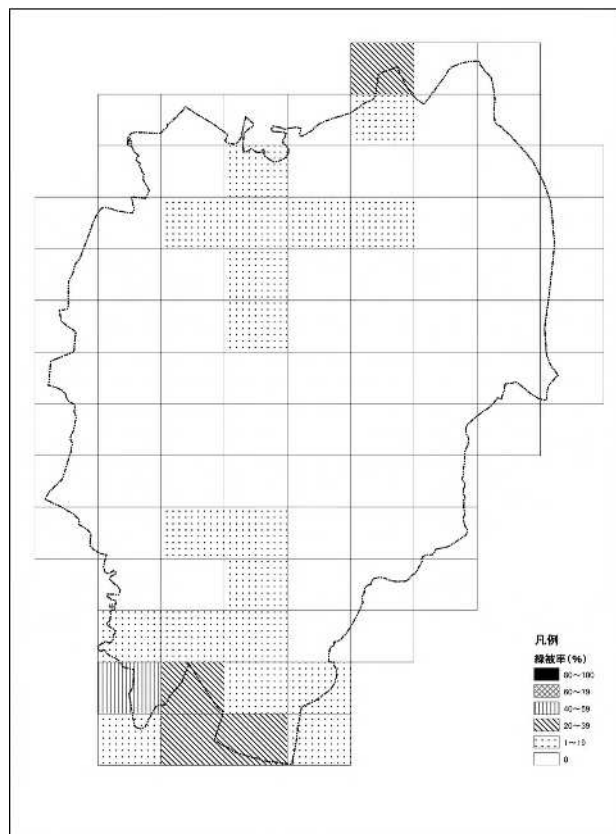
昭和 48 年



昭和 53 年



昭和 58 年



昭和 63 年

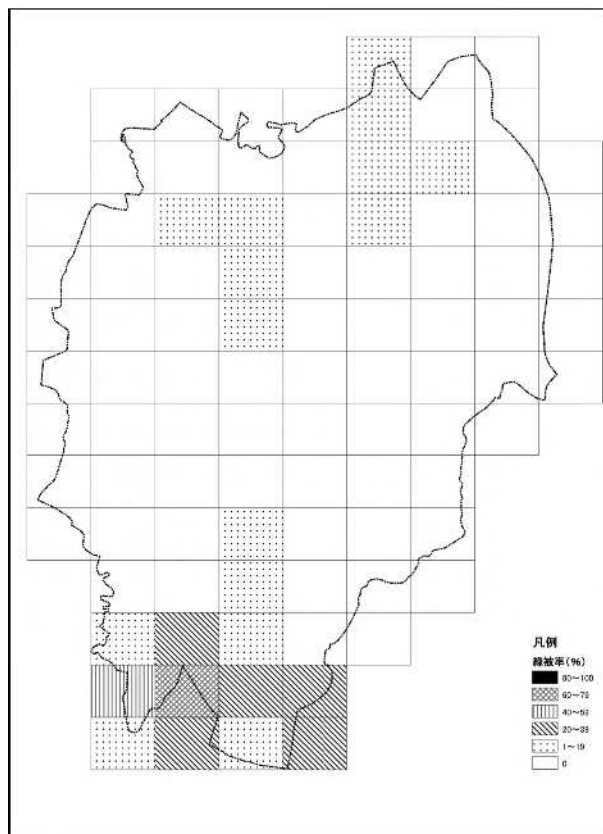
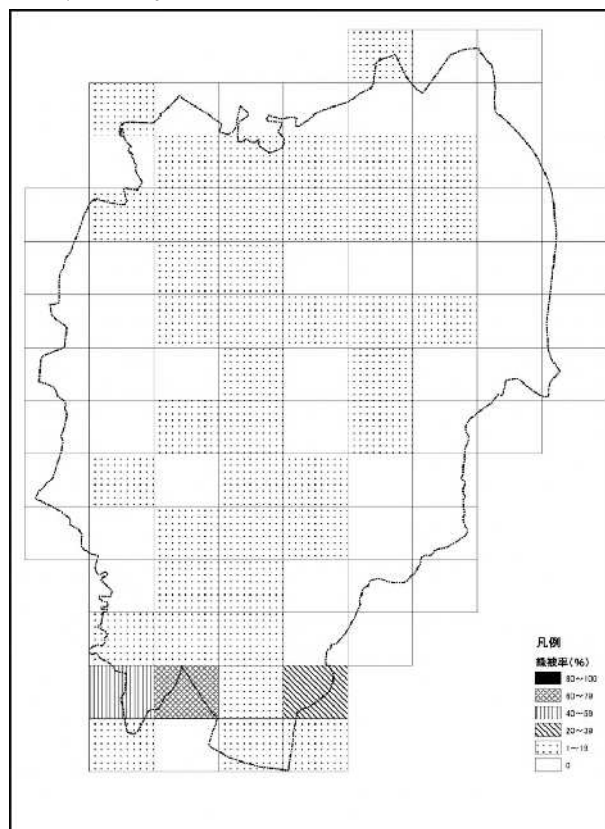
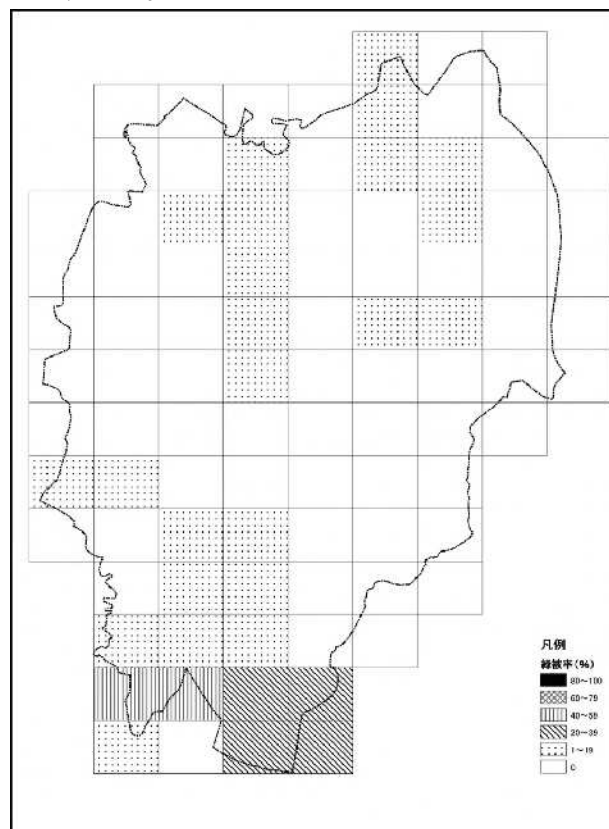


図 4-10 メッシュ別 公共的施設の草地（B1）の緑被率分布 1

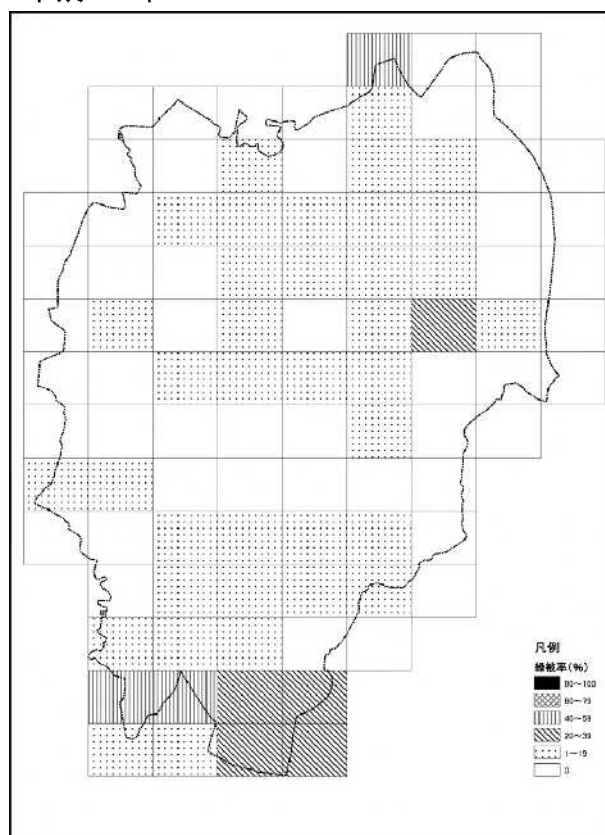
平成 4 年



平成 15 年



平成 20 年



平成 25 年

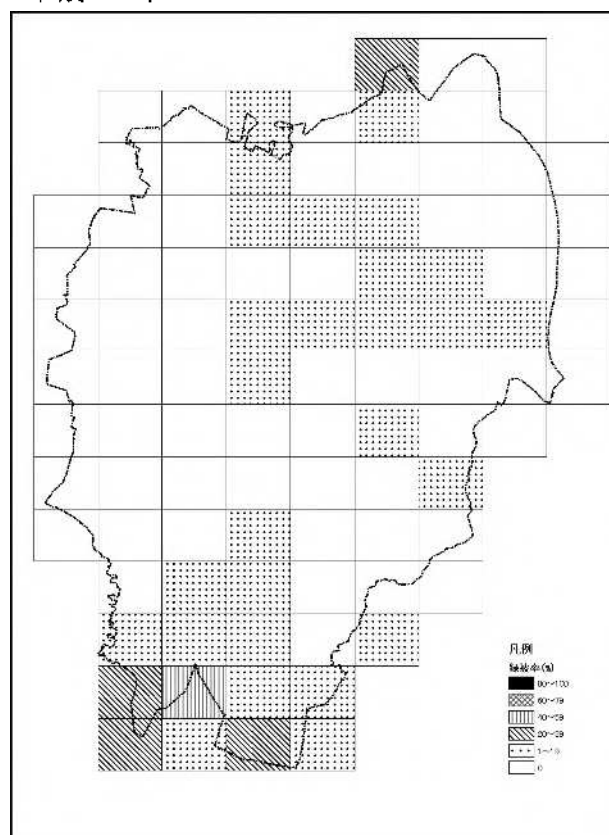


図 4-10 メッシュ別 公共的施設の草地（B1）の緑被率分布 2